

授業科目名	保育の計画と評価	科目コード	K1203L03
英文名	Childcare Planning and Assessment		

科目区分	子ども育成の内容・方法
------	-------------

職名	講師	担当教員名	竹田 好美
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	水曜日	時限	4限目
開講時期	3年後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>保育の内容の充実と質の向上に資する保育の計画及び評価について理解するとともに、全体的な計画と指導計画の作成について、その意義と方法を学ぶ。あわせて、子どもの理解に基づく保育の過程（計画・実践・記録・省察・評価・改善）について、その全体構造を捉え、理解することを目指す。子どもたちや保育施設の実態を捉えつつ、計画・評価における歴史の変遷や小学校との連携・接続、家庭や地域との連携についても考えていく。保育所・認定こども園の内容が中心となるが、幼稚園の教育課程に関しても補足的に学んでいく。講義を中心とするが、適宜、小グループに分かれた討論や、実際に指導計画を作成するなどの作業を通して理解を深めていく。 （科目担当教員：幼稚園教諭の実務経験あり）</p>			
-------	---	--	--	--

キーワード	カリキュラム	全体的な計画	指導計画	保育の記録	保育の評価
-------	--------	--------	------	-------	-------

到達目標	保育の計画と評価の意義・目的を理解することができる。（20％）
	子ども理解に基づく保育の過程（計画・実践・記録・省察・評価・改善）の全体的構造を捉え理解することができる。（35％）
	全体的な計画の編成意義や、保育指導計画作成の具体的方法についての理解を深めることができる。（45％）

卒業要件・資格関連等

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー

ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践

キー・コンピテンシー（重視する能力）

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	保育の基本 及び 保育の計画と評価の基本	
	【予習】今までの保育関係の授業を振り返っておく。	90分
	【復習】第1回の授業の内容をまとめる。	90分
第2回	保育現場の教育課程・全体的な計画の編成と評価	
	【予習】第1章・第2章を読んでおく。	90分
	【復習】第2回の授業の内容をまとめる。	90分
第3回	計画を創る基礎理論 (1) 指針・要領の歴史の変遷と教育課程・全体的な計画	
	【予習】第3章・第6章を読んでおく	90分
	【復習】第3回の授業の内容をまとめる。	90分
第4回	計画を創る基礎理論 (2) 子どもの遊びと発達を理解	
	【予習】第4章・第5章を読んでおく。	90分
	【復習】第4回の授業の内容をまとめる。	90分
第5回	計画を創る方法 (1) 計画の種類と書き方 (2) 環境設定の方法	
	【予習】第7章・第8章を読んでおく。	90分
	【復習】第5回の授業の内容をまとめる。	90分
第6回	計画を創る方法 (3) 様々な保育実践計画	
	【予習】第9章を読んでおく。	90分
	【復習】第6回の授業の内容をまとめる。	90分
第7回	実践力を高める計画の在り方 (1) 実践に応じた計画の工夫	
	【予習】第10章を読んでおく。	90分
	【復習】第7回の授業の内容をまとめる。	90分
第8回	実践力を高める計画の在り方 (2) 実践の質の向上を図る記録の在り方	
	【予習】第11章を読んでおく。	90分
	【復習】第8回の授業の内容をまとめる。	90分
第9回	教材研究と指導計画 (1) 積木で遊び、遊びを記録する	
	【予習】積木にはどんな種類があるか、調べておく。	90分
	【復習】積木遊びに関する記録をまとめておく。	90分

	教材研究と指導計画 (2) 積木遊びを計画する (3) 全日実習指導案作成の手順	
第10回	【予習】積木を使ってできる遊びや活動を考えてくる。	90分
	【復習】積木遊びの計画案を完成させる。	90分
	教材研究と指導計画 (4) 全日実習指導案の作成	
第11回	【予習】全日実習指導案の流れ、遊びや活動などを考え、教材研究を行う。	90分
	【復習】全日実習の指導案をグループで作成する。教材研究を行う。	90分
	教材研究と指導計画 (5) 全日実習の指導案の改善	
第12回	【予習】全日実習の指導案をグループで作成する。	90分
	【復習】全日実習の指導案をグループで完成させる。発表の工夫について考える。	90分
	様々な日案 - 全日実習指導案の発表 -	
第13回	【予習】発表の準備をしておく。	90分
	【復習】第13回の授業の内容をまとめる。	90分
	様々な日案 - 全日実習指導案の発表 と指導案作成の振り返り -	
第14回	【予習】発表をするグループは発表の準備をしておく。発表が終わったグループは、指導案の改善案を考えておく。	90分
	【復習】第14回の授業の内容をまとめる。	90分
	保育実践力の向上とこれからのカリキュラムの編成と評価	
第15回	【予習】第12章を読んでおく。	90分
	【復習】第15回の授業の内容をまとめる。	90分
	期末試験	
第16回	【予習】	
	【復習】	

評価方法	平常点（受講態度・提出物等）（50％）、期末試験（50％）で総合的に評価する。到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。		
使用資料 <テキスト>	北野幸子 編著「乳幼児カリキュラム論 - 教育課程・全体的な計画の編成と評価 -	使用資料 <参考図書>	文部科学省『幼稚園教育要領解説』平成30年（フレーベル館）
授業外学修等	上記時間外においても、授業内容等に関して予習、復習、準備等に積極的に取り組むこと。		
授業外質問方法	オフィスアワー、メールまたは直接研究室に訪ねて質問してください。 takeda@tuins.ac.jp		
オフィス・アワー	水曜2限（E301 竹田研究室）		